様式17

平成24年12月期　　第１四半期決算短信〔非連結〕

平成24年５月15日

会　社　名	株式会社グランディーズ	グリーンシート銘柄
コード番号	3261	本社所在都道府県　大分県
本社所在地	大分県大分市都町二丁目１番10号	
問い合わせ先	責任者役職名　常務取締役管理部長	
	氏　　名　枇杷木　秀範	ＴＥＬ(097)548-6700

１．平成24年12月期第１四半期の業績（平成24年１月１日～平成24年３月31日）

（注）１．本四半期決算短信の数値は、未監査です。
　　２．千円未満は切り捨てて表示しております。

（１）経営成績

	売上高		営業利益		経常利益	
	千円	%	千円	%	千円	%
24年第１四半期	392,267	(193.5)	59,228	(616.2)	58,298	(799.8)
23年第１四半期	133,659	(△11.6)	8,269	(74.8)	6,479	(116.6)

	当期純利益		１株当たり当期純利益	潜在株式調整後１株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高経常利益率
	千円	%	円　銭	円　銭	%	%	%
24年第１四半期	34,248	(487.0)	45　24	―　―	34.2	12.2	14.9
23年第１四半期	5,834	(69.6)	7　71	―　―	13.5	1.8	4.8

（注）１．期中平均株式数　24年第１四半期　757,000株　　23年第１四半期　757,000株
　　２．会計処理の方法の変更　　有　・　(無)
　　３．売上高、営業利益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対前年増減率で表示しております。
　　４．潜在株式調整後１株当たり当期純利益については、新株予約権の残高はありますが、当社株式は非上場であり、期中平均株価の把握ができないため記載しておりません。

（２）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	千円	千円	%	円　銭
24年第１四半期	440,856	117,318	26.6	154　98
23年第１四半期	398,023	46,215	11.6	61　05

（注）期末発行済株式数　24年第１四半期　757,000株　　23年第１四半期　757,000株

（3）キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	千円	千円	千円	千円
24年第1四半期	119,328	10,720	△93,604	202,596
23年第1四半期	△30,578	△9,650	40,704	135,926

2．平成24年12月期の業績予想（平成24年1月1日～平成24年12月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり年間配当金（円）				
				第1四半期	中間期末	第3四半期	期末	年間
	千円	千円	千円					
通期	950,000	73,000	43,000	―	0	―	0	0

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期）56円80銭

上記に記載した予想数値は、現時点での入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

平成24年5月15日

第７期　第１四半期報告書

（平成24年１月１日から平成24年３月31日まで）

会社名（定款上の商号）	株式会社グランディーズ
英文名	ＧＲＡＮＤＥＳ，Ｉｎｃ．
コード番号	3261
代表者の役職氏名	代表取締役社長　亀井　浩
本店の所在の場所	大分県大分市都町二丁目１番10号
電話番号	０９７－５４８－６７００
連絡者	常務取締役管理部長　枇杷木　秀範

Ⅰ　四半期の業績

（１）損益計算書　　（単位：千円）

期別 / 科目	第７期 第１四半期 自 平成24年１月 １日 至 平成24年３月31日	当期累計 自 平成24年１月 １日 至 平成24年３月31日	前年同期累計 自 平成23年１月 １日 至 平成23年３月31日
	金額	金額	金額
Ⅰ 売上高	392,267	392,267	133,659
Ⅱ 売上原価	303,307	303,307	100,146
売上総利益	88,959	88,959	33,513
Ⅲ 販売費及び一般管理費	29,731	29,731	25,243
営業利益	59,228	59,228	8,269
Ⅳ 営業外収益	894	894	465
Ⅴ 営業外費用	1,824	1,824	2,255
経常利益	58,298	58,298	6,479
Ⅵ 特別損失	―	―	575
税引前四半期(当期)純利益	58,298	58,298	5,904
法人税、住民税及び事業税	25,780	25,780	70
法人税等調整額	△1,731	△1,731	―
四半期(当期)純利益	34,248	34,248	5,834

※記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

（注）

期別 科目	第７期 第１四半期 自　平成 24 年１月　１日 至　平成 24 年３月 31 日	当期累計 自　平成 24 年１月　１日 至　平成 24 年３月 31 日	前年同期累計 自　平成 23 年１月　１日 至　平成 23 年３月 31 日
期中平均株式数	757,000 株	757,000 株	757,000 株
１株当たり四半期（当期）純利益	45 円 24 銭	45 円 24 銭	７円 71 銭
潜在株式調整後 １株当たり四半期（当期）純利益	―	―	―

（注）潜在株式調整後１株当たり四半期（当期）純利益につきましては、新株予約権の残高はありますが、当社株式は非上場であり、期中平均株価の把握ができないため記載しておりません。

（２）事業部門別売上高

（単位：千円）

期別 事業の種類	第７期 第１四半期 自　平成 24 年１月　１日 至　平成 24 年３月 31 日	当期累計 自　平成 24 年１月　１日 至　平成 24 年３月 31 日	前年同期累計 自　平成 23 年１月　１日 至　平成 23 年３月 31 日
マンション販売事業	120,049	120,049	―
建売住宅販売事業	231,471	231,471	114,321
建築請負事業	38,598	38,598	17,418
その他	2,147	2,147	1,920
合　計	392,267	392,267	133,659

※記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

（３）貸借対照表

（単位：千円）

期別 / 科目	第６期末 平成23年12月31日現在	第７期第１四半期 平成24年３月31日現在
（資産の部）		
Ⅰ　流動資産		
１．現金及び預金	202,751	228,646
２．売掛金	304	3,629
３．販売用不動産	41,052	26,811
４．仕掛販売用不動産	242,543	160,848
５．未成工事支出金	9,362	4,391
６．原材料及び貯蔵品	1,016	22
７．前渡金	2,500	3,000
８．前払費用	4,127	3,271
９．繰延税金資産	896	2,628
10．その他	901	1,059
流動資産合計	505,457	434,309
Ⅱ　固定資産		
１．有形固定資産		
（１）建物	102	97
（２）器具及び備品	34	30
有形固定資産合計	137	128
２．投資その他の資産		
（１）出資金	100	100
（２）長期前払費用	4,409	4,639
（３）敷金及び保証金	1,681	1,679
投資その他の資産合計	6,190	6,419
固定資産合計	6,327	6,547
資産合計	511,784	440,856

（単位：千円）

期別 / 科目	第６期末 平成23年12月31日現在	第７期第１四半期 平成24年３月31日現在
（負債の部）		
Ⅰ 流動負債		
１． 不動産事業未払金	38,324	41,416
２． 工事未払金	14,822	9,867
３． 短期借入金	95,500	36,000
４． １年内償還予定の社債	50,000	―
５． １年内返済予定の長期借入金	101,352	101,352
６． 未払金	6,050	6,556
７． 未払費用	9,726	312
８． 未払法人税等	15,110	25,776
９． 未払消費税等	2,140	2,851
10. 不動産事業前受金	2,830	10
11. 未成工事受入金	21,006	9,440
12. 預り金	358	1,500
13. 賞与引当金	―	894
流動負債合計	357,221	235,978
Ⅱ 固定負債		
１． 社債	―	20,000
２． 長期借入金	70,944	66,840
３． その他	550	720
固定負債合計	71,494	87,560
負債合計	428,715	323,538
（純資産の部）		
Ⅰ 株主資本		
１． 資本金	28,135	28,135
２． 資本剰余金		
（１）資本準備金	18,105	18,105
資本剰余金合計	18,105	18,105
３． 利益剰余金		
（１）その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	36,829	71,078
利益剰余金合計	36,829	71,078
株主資本合計	83,069	117,318
純資産合計	83,069	117,318
負債純資産合計	511,784	440,856

※記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

（注）

期別 科目	第６期末 平成23年12月31日現在	第７期第１四半期 平成 24 年３月 31 日現在
発行済株式数	757,000 株	757,000 株
１株当たり純資産額	109 円 73 銭	154 円 98 銭

（４）株主資本等変動計算書

当事業年度（自　平成 24 年１月１日　至　平成 24 年３月 31 日）

（単位：千円）

項目	株主資本						純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		株主資本合計	
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
平成 24 年１月１日残高	28,135	18,105	18,105	36,829	36,829	83,069	83,069
第１四半期中の変動額							
四半期純利益				34,248	34,248	34,248	34,248
第１四半期中の変動額合計				34,248	34,248	34,248	34,248
平成 24 年３月 31 日残高	28,135	18,105	18,105	71,078	71,078	117,318	117,318

（５）貸借対照表及び損益計算書の作成の基本となる事項

四半期貸借対照表及び損益計算書の作成の基礎としている会計処理の原則及び手続は、下記事項を除いて事業年度の貸借対照表及び損益計算書の作成のために採用している基準と同一のものを適用しております。詳しくは「会社内容説明書　第５経理の状況　重要な会計方針」をご参照下さい。

事業年度の貸借対照表及び損益計算書の作成のために採用している会計処理の原則及び手続と異なる会計処理の基準は次のとおりです。

１．引当金の計上基準

賞与引当金は従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当第１四半期会計期間負担額を計上しております。

なお、当第１四半期の貸借対照表、損益計算書及び株主資本等変動計算書については、会計監査を受けておりません。

（６）会計方針の変更

該当事項はありません。

Ⅱ　第７期第１四半期の業績の概況（平成 24 年１月１日から平成 24 年３月 31 日）

当第１四半期累計期間における大分地域経済は、緩やかな持ち直しの動きが見られるようになりました。生産が持ち直し、企業収益は増益基調が続きました。雇用情勢は一進一退ながら持ち直しの傾向が続き、個人消費は一部を除き底堅く推移しました。ただ、輸出や設備投資は依然として前年を下回っており、企業の業況判断も先行きに対する懸念からやや悪化しています。

住宅・マンション業界を取り巻く環境は、総じて堅調に推移しました。供給は、分譲や貸家が好調で新設住宅着工戸数は前年を上回りました。販売は、住宅取得を促すための各種政策の後押し効果や消費税論議の高まりで消費者態度が強含みに推移したことから好調裡に推移しました。

このような環境下、当社は建売住宅販売事業に経営資源を集中し、開発用地の計画的な取得、商品企画の充実、販売期間の短縮、粗利益率の向上に努めました。同時に、一棟売り投資マンションの販売および建築請負事業の着実な展開に取り組み、資金調達先の拡充など今後の事業拡大に向けた経営基盤の整備を進めました。

建売住宅販売では、大分市で９戸、別府市で３戸の計 12 戸を販売し、建築請負では売建で住宅３戸を引き渡しました。投資マンションも４年ぶりに１棟を販売しました。ちなみに建売住宅販売は戸数ベースで前年同期比倍増となっております。

これらの結果、当第１四半期の売上高は 392,267 千円（前年同期比 193.5％増）、営業利益は 59,228 千円（前年同期比 616.2％増）、経常利益は 58,298 千円（前年同期比 799.8％増）、四半期純利益は 34,248 千円（前年同期比 487.0％増）となりました。

Ⅲ　第７期通期の売上高及び利益の予測について

（単位：千円）

科目＼期別	第６期（実績） 自　平成 23 年　1 月　1 日 至　平成 23 年 12 月 31 日	第７期（予測） 自　平成 24 年　1 月　1 日 至　平成 24 年 12 月 31 日
売上高	655,949	950,000
営業利益	61,932	79,000
経常利益	56,017	73,000
当期純利益	42,514	43,000

Ⅳ　資金及び借入金の状況

（１）現金及び預金の増減

（単位：千円）

期別 / 科目	第７期第１四半期 自　平成 24 年１月　１日 至　平成 24 年３月 31 日
現金及び預金の増減額	25,894
現金及び預金の期首残高	202,751
現金及び預金の四半期末残高	228,646

（主な増減理由）

当第１四半期の現金及び預金の主な増減理由は、税引前四半期純利益による増加額 58,298 千円、たな卸資産の減少による増加額 101,901 千円、短期借入金の減少による減少額 59,500 千円、未成工事受入金の減少による減少額 11,566 千円、社債の減少による減少額 30,000 千円、法人税等の支払による減少額 15,114 千円等によるものであります。

（２）短期借入金の増減

（単位：千円）

期別 / 科目	第７期第１四半期 自　平成 24 年１月　１日 至　平成 24 年３月 31 日
短期借入金増減額	△59,500
短期借入金の期首残高	95,500
短期借入金の四半期末残高	36,000

（主な増減理由）

当第１四半期における短期借入金の増減理由は、マンション販売事業に係る金融機関からの借入金返済による減少額 35,000 千円、建売住宅販売事業に係る金融機関からの借入による増加額 36,000 千円、同返済による減少額 60,500 千円によるものであります。

（３）長期借入金の増減（１年以内返済予定の長期借入金を含む）

（単位：千円）

期別 / 科目	第７期第１四半期 自　平成 24 年１月　１日 至　平成 24 年３月 31 日
長期借入金の増減額	△4,104
長期借入金の期首残高	172,296
長期借入金の四半期末残高	168,192

（主な増減理由）

当第１四半期における長期借入金の主な増減理由は、建売住宅販売事業に係る金融機関からの借入金返済による減少額 108,000 千円、同借入による増加額 108,000 千円、長期運転資金に係る金融機関からの借入金返済による減少額 4,104 千円によるものであります。

Ⅴ　その他

該当事項はありません。